

令和 4 年 事 業 報 告 書

令和 4 年 4 月 1 日から 令和 5 年 3 月 31 日まで

特定非営利活動法人 chields

1 事業の成果

chields 設立 2 年目の今年度は、昨年度 3 月からの事業「ひらけ里親プロジェクト」を 5 月にも展開した。テレビ CM、街頭広告、特設サイトを使った「養育里親」告知キャンペーンを通じて大分県内の養育里親の認知、理解を深めることにつながった。

また、昨年に引き続き里親制度普及啓発・リクルート事業に取り組み、前年を上回る 84 件の問い合わせ、17 家庭の新規養育里親登録を獲得した。昨年開始の「乳幼児短期緊急里親受託事業」でも、年間 40 名の乳幼児に対し、計 684 日間一時保護委託へとつなげることができた。

大分県内での 3 月・5 月の大規模な養育里親啓発キャンペーンを通じて養育里親への関心を高め、LINE など SNS ツールを使った新たな層へのリーチを試み、実際 LINE から 6 名の新規養育里親登録を得ることができた。

【新型コロナウイルス感染予防対策】

- ・理事会・担当者会議をオンライン会議にて開催
- ・お茶会・イベント・会議における感染予防対策グッズの活用
消毒用アルコール・フェイスシールド・アクリルパーティション・広い会場の選定等
- ・面談の際のアクリルパーティション・マスク着用呼びかけ
- ・事務所・イベント会場での換気の徹底

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名 (定款に記載した 事業)	具体的な事業内容	(A)当該事業の実施日時 (B)当該事業の実施場所 (C)従事者の人数	(D)受益対象 者の範囲 (E)人数	事業費 の金額 (単位: 千円)
(1)里親制度 促進のため のフォスタ リング事業	(1)里親制度等普及啓発・リクルート事業 フォスタリング機関として実績のある特定 非営利活動法人キアセットからコンサル テーションを受け、大分県内において委託 可能で児童相談所と協働関係が築ける新規 里親家庭のリクルート活動を実施した。実績 として、前年度を上回る問い合わせ数(84 組)、新規養育里親登録数(17家庭)を獲得。 ① 広報配布物・普及啓発物品の作成 県からの受託事業である旨を記載したフ ライヤー・パンフレット・ブックレット 等の啓発物を作成し、掲示及び配布を行 った。また、より手に取りやすい養育里 親啓発広告入りマスクを作成、大分・別	① (A)R4年4月～R5年3月 (B)大分県全域 (主に大分市・別府市・ 中津市・日田市) (C)6名	(D)大分県民 (E)不特定多数	26,972

	<p>府・中津・日田市の担当者と協働して公民館や役所などに設置。1,500枚のマスクを提供し、好評を得た。</p> <p>フライヤー（お茶会チラシ） 43,000部 三つ折りパンフレット 1,200部 広告入りマスク 1,500部 ポスター 250部 chields チラシ 6,300部 県内全域対象配布 約22万部</p> <p>② 啓発イベントの開催 社会的関心を高める広報啓発から里親希望者を宣伝活動を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域のフリーペーパーへの掲載 6回（あおいと・スマイル・てくてくプラス） ・chields主催 お茶会 5回 11人來場 ・かたるば（里親イベント） 1回実施 ・人権フェスティバル参加 <p>③ 里親制度説明会等の開催 里親制度説明会（全30回開催 105人來場） 実施地域：</p> <p>④ chieldsのLINEアカウントを創設、定期的なイベントの発信並びにお問い合わせ対応に活用した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・LINEともだち登録 269人（前年末159人） （LINEから登録につながった件数 6件） <p>（Ⅱ）里親研修・トレーニング事業 厚労省の定める内容に基づき、新規養育里親登録希望者に対し、社会的養護や里親養育への理解を深める研修を実施。県及び管轄児童相談所と協議の上で実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・認定前研修 19回実施 延べ90名参加 <p>（Ⅲ）里親委託の推進事業 里親支援の関係機関との連携を図るため、大分県社会的養育職員等合同研修会や審議会への参加など、支援が一体的に行われる体制を目指すべく、積極的に参加した。</p> <p>研修参加 22回 審議会参加 4回</p> <p>大分県家庭養護推進委員会・早稲田大学家庭養育推進自治体モデル事業・大分県里親のつどい・里親中央フォーラム</p>	<p>② (A) R4年4月～R5年3月 (B) 大分県全域 （主に大分市・別府市・中津市・日田市） (C) 6名</p> <p>③ (A) R4年5月～R5年12月 (B) 大分県全域 （大分市・玖珠町・日田市・別府市・宇佐市・中津市・由布市・九重町・豊後高田市・臼杵市・津久見市・佐伯市・国東市・日出町・竹田市） (C) 6名</p> <p>④ (A) R4年4月～R5年3月 (B) 大分県全域 (C) 6名</p> <p>(A) R4年4月～R5年3月 (B) 大分県全域 (C) 6名</p> <p>(A) R4年4月～R5年3月 (B) 大分県全域 (C) 4名</p>	<p>(D) 大分県民 (E) 11名</p> <p>(D) 大分県民 (E) 不特定多数</p> <p>(D) 大分県民 (E) 269名</p> <p>(D) 里親登録希望者 (E) のべ90名</p> <p>(D) 里親支援関係機関 (E) 不特定多数</p>	
--	---	--	--	--

	大分市ネットワーク会議・大分県社会的養育職員合同研修会 別府市地域ケア会議・別府市いきいき健康サロン・別府市人権講座			
(2)里親会による相互交流支援事業	・映画「育ててくれてありがとう」上映会 大分県里親会主催の映画「育ててくれてありがとう」の上映会に全面的に協力し、チラシ作成・配布や当日の運営協力により、里親会との協働につとめた。 チラシ配布 大分合同新聞折込 49,000枚 里親会 600枚 グリーンコープ 200枚	(A)11月19日 (B)JCOM ホルトホール 大分 (C)6名	(D)大分県民 (E)不特定多数	1,660
(3)児童保護による親子分離予防及び家族再統合支援事業	先進国から入手したプログラムを基に、日本の文化・制度に合うようカスタマイズされた Safe Care 等のペアレンティングにつなげる先進的なプログラム導入を目指し、東京医科歯科大学山岡先生の協力のもと進めてきた。しかし令和4年度児童福祉法改正により、基礎自治体に本事業の目的を果たす「こども家庭センター」設置が決定。同センターを基礎自治体に設置する国の政策と、里親家庭をショートステイ事業の担い手として今後発展させていく全国的な方針から、親子分離予防プログラムを導入する意義が薄くなったため、弊法人での新プログラム導入を断念。	実施なし	実施なし	0
(4)その他、児童福祉法の「家庭養育優先原則」の具現化に係る事業	① 乳幼児短期緊急里親受託環境調整 R4年に7家庭の乳幼児短期緊急里親として弊法人と契約を締結。児童相談所からの委託打診にいつ何時であっても3時間以内に応じることを条件に、待機料を毎月10万円、それぞれの家庭へ支払うことで、緊急時の万全の受け入れ体制を構築。全国的にも画期的なモデル事業として問い合わせも受ける中、R4年度は年間40人の乳幼児が計684日間一時保護委託された。 ② 「ひらけ！里親プロジェクト」 R4年3月に引き続き、5月に福岡市・大分県が養育里親を広く知ってもらうためのプロジェクトを実施。TVCM、街頭広告、特設サイトを使った大規模な告知キャンペーンをGWに合わせて行った。 プロジェクト広報チラシ 95,000部 プロジェクト広報ポスター 150部 プロジェクトアクションブック 100部	(A)R4年4月～R5年3月 (B)大分県で契約された里親家庭の地域 (C)契約里親7名 (A)R4年5月 (B)TV・街頭広告・特設サイト (C)法人全職員他、関係機関+企業の職員（不特定多数）	(D)乳幼児短期緊急里親受託として児童相談所から委託される子ども (E)のべ40名 (D)大分県民不特定多数 (TVCMや交通広告など) (E)不特定多数	33,957

活動計算書

[税込] (単位:円)

特定非営利活動法人chields

自 令和 4年 4月 1日 至 令和 5年 3月31日

【経常収益】			
【受取助成金等】			
受取助成金		64,333,812	
【その他収益】			
受取利息	241		
雑収益	32,025	32,266	
経常収益計			64,366,078
【経常費用】			
【事業費】			
(人件費)			
給料手当(事業)	13,619,450		
接待交際費(事業)	423,638		
法定福利費(事業)	2,256,895		
通勤費(事業)	300,073		
福利厚生費(事業)	364,200		
人件費計	16,964,256		
(その他経費)			
業務委託費	8,484,608		
諸謝金	235,000		
印刷製本費(事業)	731,774		
会議費(事業)	114,527		
旅費交通費(事業)	4,188,897		
通信運搬費(事業)	267,195		
消耗品費(事業)	40,106		
賃借料(事業)	492,360		
緊急里親関連備品費	314,091		
租税公課(事業)	200		
広報啓発費(事業)	18,849,647		
研修会場費	118,020		
その他経費計	33,836,425		
事業費計			50,800,681
【管理費】			
(人件費)			
役員報酬	2,916,667		
人件費計	2,916,667		
(その他経費)			
印刷製本費	11,661		
業務委託費	4,698,100		
通信運搬費	120,642		
消耗品費	837,191		
水道光熱費	134,559		
地代家賃	1,043,040		
賃借料	173,400		
接待交際費	13,330		
減価償却費	303,773		
保険料	24,600		

活動計算書

[税込] (単位:円)

特定非営利活動法人chields

自 令和 4年 4月 1日 至 令和 5年 3月31日

諸会費	52,635	
支払手数料	325,270	
雑費	<u>1,135,111</u>	
その他経費計	<u>8,873,312</u>	
管理費計		<u>11,789,979</u>
経常費用計		<u>62,590,660</u>
当期経常増減額		1,775,418
【経常外収益】		
経常外収益計		0
【経常外費用】		
経常外費用計		<u>0</u>
税引前当期正味財産増減額		<u>1,775,418</u>
当期正味財産増減額		1,775,418
前期繰越正味財産額		<u>4,407,886</u>
次期繰越正味財産額		<u>6,183,304</u>

【活動計算書の注記】

受取助成金の内訳は、以下の通りです。

令和4年4月、公益財団法人日本財団より、44,670,000円

令和4年7月、特定非営利活動法人キアットより16,854,687円

令和4年10-11月、特定非営利活動法人キアットより2,809,125円

雑収益の内訳は、以下の通りです。

令和4年5月 竹田市社会福祉協議会にての講師代 30,000円

令和5年1月 ㈱明石書店おける「おおいたの子供家庭福祉」に関わる印税2,025円

貸借対照表

特定非営利活動法人chields

[税込] (単位:円)
令和5年3月31日現在

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
【流動資産】		【流動負債】	
(現金・預金)		未払金	3,448,454
普通預金	4,724,130	短期借入金	479,112
現金・預金計	4,724,130	預り金	217,233
(その他流動資産)		流動負債合計	4,144,799
仮払金	3,300,000	負債合計	4,144,799
その他流動資産計	3,300,000	正味財産の部	
流動資産合計	8,024,130	前期繰越正味財産	4,407,886
【固定資産】		当期正味財産増減額	1,775,418
(有形固定資産)		正味財産合計	6,183,304
什器備品	124,530		
有形固定資産計	124,530		
(無形固定資産)			
ソフトウェア	1,082,943		
無形固定資産計	1,082,943		
(投資その他の資産)			
差入保証金	236,500		
敷金	860,000		
投資その他の資産計	1,096,500		
固定資産合計	2,303,973		
資産合計	10,328,103	負債及び正味財産合計	10,328,103

【貸借対照表の注記】

(1) 差入保証金は、新事務所に関するジェイリース保証金である。

(2) 敷金は、新事務所に関するものである。215,000円×4か月

(3) 仮払金の内訳は、以下の通りです。

株式会社Mix a ZZ(東京都文京区千石4-46-8ハズ*ガーデン千石4階)に対するガーガル、ヤフー、ツイッター等に関する7ヶ月間の広告宣伝費の前払金である。

(4) 未払金の内訳は以下の通りです。

職員3月分給与、通勤手当の未払分 1,036,233円

職員事業関連立替費用 37,167円

事業関連備品等カート2-3月関連支払分 249,327円

乳幼児短期緊急里親業務委託料 617,496円

業務委託料(A2Z)3月分	330,000円
特定非営利活動法人キアセット(ソーシャルワークスタッフトレーニング)分	330,000円
株式会社ミカース(新事務所スチール書庫, 折りたたみテーブル他)	406,336円
有限会社なかむらトランスポート(事務所移転費用)	181,500円
小野高速印刷株式会社(折込チラシ)	202,400円
新事務所保険料, 携帯電話料他6件	57,995円

(5)短期借入金は、役員に対する経費立替分である

財 産 目 録

【税込】（単位：円）
令和 5年 3月31日 現在

《資産の部》

【流動資産】

(現金・預金)

普通 預金 4,724,130
現金・預金 計 4,724,130

(その他流動資産)

仮 払 金 3,300,000
その他流動資産 計 3,300,000

流動資産合計

8,024,130

【固定資産】

(有形固定資産)

什器 備品 124,530
有形固定資産 計 124,530

(無形固定資産)

ソフトウェア 1,082,943
無形固定資産 計 1,082,943

(投資その他の資産)

差入保証金 236,500
敷 金 860,000

投資その他の資産 計

1,096,500

固定資産合計

2,303,973

資産合計

10,328,103

《負債の部》

【流動負債】

未払金 3,448,454

短期借入金 479,112

預り金 217,233

流動負債合計

4,144,799

負債合計

4,144,799

正味財産

6,183,304

【財産目録の注記】